

東京21世紀管弦楽団

21

Tokyo 21c Philharmonic

第8回定期演奏会

メンデルスゾーン:

劇音楽「夏の夜の夢」

～序曲、スケルツォ、間奏曲、夜想曲、結婚行進曲

Menndeiisohn:A Midsummer Night's Dream

ベートーヴェン:

交響曲第6番
へ長調 作品68

「田 袁」

Beethoven :
Symphony No.6 "Pastorale" F-Dur Op68

©Naofumi Sugiyama

指揮

浮ヶ谷孝夫

Conductor : UKIGAYA Takao

2023 8/12 (土) 14時開演
(13時開場)

東京芸術劇場コンサートホール

S席:6,500円 A席:5,000円 全席指定
B席:3,000円 C席:2,000円 (消費税込)

シニア特典 S席:5,000円

65歳以上の方にS席を特別価格でご提供致します。
※年齢確認出来る身分証明書を当日ご持参ください。

チケットのお求めは **2023年4月20日発売**

★日本アーティストチケットセンター
Tel 03-5305-4545

★東京芸術劇場BoxOffice
Tel 0570-010-296 ナビダイヤル
休館日を除く10:00~19:00

- チケットぴあ(Pコード:239-893)
<https://t.pia.jp/>
- イープラス <https://eplus.jp>
- ローソンチケット(Lコード:36514)
<https://l-tike.com>

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※やむをえず出演者、曲目が変更になる場合がございます。

主催：一般社団法人 東京21世紀管弦楽団

協賛：三菱地所(株) ALBION セントラルインターナショナル(株) 西島(株) (株)ポマト・プロ (株)公文教育研究会 (株)日栄サービス(後援コンサルタント)

<https://www.21phil.jp/> お問い合わせ ●東京21世紀管弦楽団 ☎03-6269-9921 mail:tokyo@21phil.jp



©Naofumi Sugiyama

指揮 浮ヶ谷孝夫 Conductor : UKIGAYA Takao

東京21世紀管弦楽団 音楽監督

1953年埼玉県川口市生まれ。世界の最前線でタクトを振る日本を代表する指揮者の一人。1978年に渡独してベルリン芸術大学指揮科のヘルベルト・アーレンドルフ教授に師事。カラヤン、ハンガリー、両国際指揮コンクールで受賞。1986年にはポメラニアン・フィル(ポーランド)のドイツ演奏旅行の指揮者に抜擢され、欧州でデビューを果たした。1987年より、同オーケストラの専属指揮者に就任。多数のドイツ演奏旅行やCD録音で高い評価を得ている。1989年より「ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団」と多数のCD録音。「ポーランド国立放送交響楽団」の専属客演指揮者。1996年に「ドイツ・フィルハーモニア・フンガリカ」日本ツアー。1999年に「北西ドイツ・フィルハーモニー」日本ツアー。2001年、2005年に「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」日本ツアー。2003年には同楽団の首席客演指揮者に就任。2010年より愛知県豊橋市の「豊橋青少年オーケストラキャンプ」を立上げ、毎年多くの演奏家の育成に尽力。2013年より東京都主催「歴史的建造物保全プロジェクト・マエストロ浮ヶ谷プロデュース・コンサート」を担当。N響、新日フィル、日フィル、東フィル、名フィル、東京シティ・フィル、東京ニューシティ管、日本センチュリー響などと共演し、多くのファンを持つ指揮者。2019年8月に東京21世紀管弦楽団の音楽監督に就任。ドイツ在住。



東京21世紀管弦楽団 Tokyo 21c Philharmonic

音楽を通して、多くの人達と手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して演奏活動を進めて行くプロフェッショナルなオーケストラとして2019年に設立。浮ヶ谷孝夫(ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者)を音楽監督に迎え、定期演奏会では、ベートーヴェン、ブラームス、ブルックナー、シューベルトといった重厚なドイツ音楽で圧倒的な成功を収めている。また、青少年のための音楽鑑賞会の依頼公演に出演するほか、教育的活動にも積極的参加し、多彩で幅広い音楽活動を展開している。クラシック音楽を広く普及させる自主公演、定期公演は東京芸術劇場を拠点とし、紀尾井ホール、サントリーホール、東京オペラシティコンサートホールなど都内の主要なホールで活動をしている。2019年オスカー新人賞を受賞したテノールのステファン・ポップ、オペラ界のビッグスター、ファン・ディエゴ・フローレス、ヴィットリオ・グリゴロとの共演では好評を博した。2021年、オペラシティにて行われたベートーヴェン「第九」は、満席の聴衆を魅了し大成功を収めた。2022年第18回ショパン国際コンクール第3位入賞のマルティン・ガルシア・ガルシアとの協奏曲の夕べを展開するなど、積極的に若いアーティストとの共演の機会を作っている。このほかミュージカル、バレエ、ポップスにも出演するなど活動の場を広げている。

『メリー・ウィドウ』『チャルダッシュの女王』『伯爵令嬢マリツァ』他オペレッタの名作の世界に誘います。

お昼の 東京21世紀管弦楽団
Afternoon masterpiece concert
コンサート in 紀尾井 Vol.5

2023 10|1 (日) 14時開演 13時開場 紀尾井ホール

MC・指揮:角 岳史

管弦楽:東京21世紀管弦楽団

制作協力:東京オペレッタ劇場



角 岳史



里中トヨコ



日比野 景



小貫岩夫



小栗純一



古館由佳子

ソリスト:里中トヨコ、日比野 景、小貫岩夫、小栗純一、古館由佳子

(ジプシー・ヴァイオリン)

曲目:『メリー・ウィドウ』『ジプシー男爵』『チャルダッシュ侯爵夫人』より 他
日本語訳詞 (訳:角 岳史)